



竹林

白河市立五箇中学校だより No. 3

発行 令和2年4月10日
発行責任者 校長 菅野 靖



教育目標

自ら学ぶ意欲をもち、創造性に富み、社会の変化に対応できる知性豊かな生徒の育成

目指す生徒像

主体的に学び、確かな学力を身につける生徒〔知〕
広い視野をもち、思いやりのある生徒〔徳〕
心身ともに健康で、生き生きと生活できる生徒〔体〕

対面式・オリエンテーション

4月7日(火)生徒会による対面式とオリエンテーションが行われました。生徒会役員から、生徒会活動や各部活動の取り組みが紹介されました。部活動入部式は、4月16日(木)を予定しています。新入生は、16日まで部活動見学期間といたします。部活動も生徒会活動も中学生の成長には欠かせません。積極的に取り組んで欲しいと思います。



令和2年度 スタートにあたり

学年がはじまるのにあたり、今年一年、子ども達に特に取り組んで欲しいことが三つあります。

一つ目は、一人一人が**目標を持って、一日一日を大切に過ごして欲しい**ということです。学習面、生活面での目標、部活動での目標など、自分自身の今やるべきことを明確にして、この一年間、取り組むことが大切です。子ども達は一人一人が目標や将来の目指す姿は違いますが、目標を達成させるための小刻みな目標や短期間の目標などを具体的に決め、一步一步着実に進み、自分探しをしっかりと行うことを願っております。

二つ目は、**思いやりの心で人と接して欲しい**ということです。まずは、学級の友だちや部活動の仲間、先輩や後輩に対して、大切に思ったり、感謝の気持ちで接したりすることが大切です。そして、その気持ちが、学校全体、地域へと広がっていくことは、素晴らしいことだと思います。思いやりの心を持って人と接するということは、人からも思いやりの心を持って接してもらえることにつながるはずですよ。

三つ目は、**健康な体づくりに取り組んでほしい**ということです。中学校での活動に取り組む際に、支えとなるのが体です。健やかな体をつくっていくことが大切です。そのために、基本となるのは、規則正しい生活、必要な栄養をとるための食事、適度な運動です。また、けがや病気をしない正しい知識や判断、そして心がけも必要です。

以上、目標をもつこと、思いやりの心で接すること、健康な体づくりをすることの3つに取り組み、子ども達一人一人が今年一年、大きく成長することを期待しています。

今年度の五箇中学校の学校運営・経営ビジョンを裏面に掲載しました。子ども達のよりよい人間性の形成に向け、教職員全員で尽力してまいりますので、よろしくお願ひします。

